

柿情報 No.2

平成 29 年 10 月 20 日

J A 中野市園芸課

1. 市田柿の収穫時期

*適期収穫の目安

- 糖度 20%以上（タンニン処理無し）、果肉硬度 5～9 ポンド
- 果面のツヤと弾力がでてきた頃
- 果頂部は赤みが強くなり、ヘタ部は橙黄色となる
- ヘタは青みが抜けて中心付近まで黄色になり、そり返る

*巡回・熟度調査結果

- 樹の日当たりのいい箇所では肩付近まで濃橙色に着色し、ヘタも中心付近が黄色になって反り返っている園地が多くみられます。
- 条紋が発生している園地が散見されます。条紋部から果肉の軟化が顕著に進むため、条紋果を優先して収穫し、健全果と分けて加工を行ってください。
- 収穫は数回に分けて行い、一挙取りはしないようにして下さい。
- 収穫開始期の目安（糖度・硬度を調査し時期を設定。ご参考ください。）

標高 300～400m 近辺 (中野、平野、高丘、長丘、平岡、倭、科野農面道路下)	標高 400～500m 近辺 (科野農面道路上)
10月20日頃～	10月23日頃～

2. 加工について

気象庁の季節予報では収穫開始時期（10/20 頃～）から気温がやや高くなる可能性があることが予想されています。収穫前の高温により、熟度が進む可能性があるため、未収穫の柿が過熟にならないよう順次収穫を進めてください。

また、剥皮開始時期（10/22 頃～）は晴れの日が少ないことが予想されており、台風の接近も考えられることから、カビの発生が心配されます。降雨が続くと思われる場合は、硫黄くん蒸を徹底しカビ対策に努めてください。

